

第122回免疫系発生学セミナー

# 金川修身博士

東京大学大学院新領域創成科学研究科  
物質系専攻 客員研究員

## New Technologies to Ask Old Questions

10月1日(金) 16:00~17:30

疾患ゲノム研究センター1階  
交流ホール

最先端の生命科学研究は、常に新しい研究技術の開発と導入とともに進められている。金川博士は、80年代より一貫して、優れた研究技術の開発と豊かな議論に長けた科学者として国際的な名声を博し、スイスおよび米国に本拠地を置いて免疫学研究をリードしてこられた。なかでも、新技術の開発によりT細胞抗原受容体可変部領域に対するモノクロナル抗体を次々と単離することで、T細胞の抗原認識とレパトA選択の機構理解を推進してこられた貢献は極めて高く評価されている。この度、来学の機会を得ましたので、特別講演をお願いいたしました。多数のご来聴をお待ちしております。

Proc Natl Acad Sci USA. 2010;107:12192-7

J Clin Invest. 2010;120:883-93.

Nature. 2009;460:1132-5.

Science. 2009;323:1488-92.

Proc Natl Acad Sci USA. 2008;105:17318-22.

Proc Natl Acad Sci USA. 2008;105:10871-6.

問い合わせ先：疾患ゲノム研究センター遺伝子実験施設(大学院医科学教育部免疫系発生学)  
高浜洋介 (x9452, takahama@genome.tokushima-u.ac.jp)